年間授業計画 新様式

八王子北 高等学校 令和７年度　　教科　　芸術　　科目 美術Ⅱ

教 科： 芸術　　科 目： 美術Ⅱ　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 光村図書 美術2 ）

教科 芸術　　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術の良さや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな情操を養う。

科目 美術Ⅱ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
優れた美術作品を学び、その制作の背景と素材や技法や作品の特徴を理解し、作品表現に活用することができる。	目的に合った表現方法を理解し、自身の表現に合った技術や技法を作品に結び付けるために自身のイメージを定着することが出来る。	主体的に美術の幅広い活動に取り組み、美術の伝統と文化を感受し、日常における調和のとれた創作活動を行うことが出来る。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	A 単元　オリエンテーション 【知識及び技能】 授業で学習する内容を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 授業の目的を理解する。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 年間の授業内容について説明する ・教材 教科書 ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用	○	○	○	○	【知識及び技能】 美術の授業の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】	○	○	○	12
	A 単元　ポスター制作 【知識及び技能】 様々な技術と効果やアクリル絵の具の特性のついて理解する 【思考力、判断力、表現力等】 技術の組み合わせや混色に注意し、丁寧に作業する 【学びに向かう力、人間性等】 塗り方や色彩などを工夫して制作する。	・指導事項 文化祭ポスターの持つ意味と目的について理解し、制作する ・教材 画用紙・アクリル絵の具・パステル・色鉛筆等 ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用		○			【知識及び技能】 課題の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 色彩やトーンの違いなどを使って丁寧に制作することができたか。 適切な美しい表現ができたか。	○	○	○	12
2学期	A 単元　スクラッチボード 【知識及び技能】 黒い画面に白い線で描くことの意味を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 白黒のバランスに注意し、丁寧に作業する 【学びに向かう力、人間性等】 削り方を工夫して制作する。	・指導事項 黒白が逆転の描画について理解し、制作する ・教材 スクラッチボード・描画用ニードル ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用		○			【知識及び技能】 課題の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 素材の表情の違いや表現の違いを理解して制作することができたか。 適切な美しい表現ができたか。	○	○	○	16
	A 単元　切り絵を使ったランプ制作 【知識及び技能】 切り絵の意味について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 黒い髪に白い形により表現する 【学びに向かう力、人間性等】 形や表情などを工夫して制作する。	・指導事項 切絵と切絵を使ったランプについて理解し、制作する ・教材 レインボー切絵（教材） ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用	○				【知識及び技能】 課題の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 切絵によって美しい光の表情を表現できたか。 適切な美しい表現ができたか。	○	○	○	10
3学期	A 単元　木彫 【知識及び技能】 木彫の意味と彫刻刀の使い方について理解する 【思考力、判断力、表現力等】 木彫に合う画像を選択する 【学びに向かう力、人間性等】 彫り方などを工夫して制作する。	・指導事項 彫刻刀の使い方と木を彫り立体にする過程を理解し制作する ・教材 鉛筆・彫刻刀・木版(教材) ・一人１台端末の活用等 画像資料の活用	○				【知識及び技能】 課題の持つ意味について理解できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 彫刻刀の使い方を理解し、美しい立体表現ができたか。 根気強く制作することができたか。	○	○	○	20
											合計 70